

入所案内

東京バレエ劇場附属

八幡山バレエ研究所

杉並区上高井戸 1-2-1 八幡山マンション B1

専任教師 谷葉子 代表教師 梶原未由

☎090-8810-7913 (谷)

<http://hachimanyama.tokyo-ballet.com/>



入所される方は感染症対策のご協力をお願いしております。



☎03-3361-0958
FAX03-3364-0242
<http://tokyo-ballet.com/> ballet@100.jp

東京バレエ劇場 附属バレエ研究所の規約・案内

東京バレエ劇場附属 八幡山バレエ研究所

稽古場：〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-2-1 八幡山マンション B1 ミハタホール

専任教師：谷 葉子 代表教師：梶原 未由 教師：澤田 愛沙

幼児アシスタント：杉崎 まゆみ 特別講師：窪田 百花 井上 彩香

稽古日・スケジュール クラス編成

| | | | | |
|-----|-------------|-------------|-------------|--|
| 水曜日 | 15：50～16：45 | 16：55～18：05 | 18：15～19：40 | |
| | 幼児科(3才～) | 児童科(小2～小6) | 成人科 | |
| 土曜日 | 15：00～15：55 | 16：05～17：20 | 17：30～19：10 | |
| | 幼児科(3才～) | 児童科(小2～小6) | 成人科 | |

※第5週目の稽古は原則として休日となります。※祭日は基本レッスン日となります。

本研究所のクラス編成は上記の通りで、研究生の年齢・素養に応じて専任教師がそのクラス編入を決定します。

入所は随時、見学は無料ですが事前にお申し出ください。原則として約1年半に1回の発表会に出演して頂きます。

| |
|---|
| <p>長期の休日は、下記日程の中で決定しその都度ご連絡致します。尚、月謝は休みに関係なくご納入頂きます。</p> <p>1.春休み 3月25日～3月31日 2.夏休み 8月10日～8月20日 3.冬休み 12月25日～1月7日</p> <p>発表会前には上記休み期間に作品の振付けが入る場合があります。お休みの詳細については専任教師よりその都度ご連絡いたします。</p> |
|---|

費用

入所金：6,000円

月謝：6,500円(週1回) 11,000円(週2回)※設備費：4,500円(年)他に冷暖房費有

※週2回以上のレッスンを希望の場合はご相談ください。

※児童クラス以上はなるべく週2回のお稽古を受講して下さい。

発表会積立金 1,000円(月) 後援会費 1,000円(月)(本部900円 支部100円)

体験レッスン：2,000円(初回のみ)

月謝その他は毎月10日迄にご納入下さい。一度ご納入頂いた入所金、月謝及び、後援会費、設備費、冷暖房費は、途中退会されても返金致しませんので、ご了承下さい。

都合により、長期レッスンをお休みされる場合は、専任教師にお問い合わせください。その他振替レッスンについては、担当教師に、ご相談ください。お休みされる当月中か、前後一週間程度であれば振替可能です。

退所される場合は、退所される前月までに、お申し出ください。月が始まってからのお申し出の場合、その月のお月謝はご納入頂きます。(退所の届け出から2年間は入所金は免除となります)

※規約は、必要の生じたときに改正することが出来ます。

発表会費用について(参考として)2022年4月開催、9万円～

発表会費用は、総予算を出演人数で割り出しご負担頂きますので、その都度変わります。ご負担金から毎月の発表会積立金を差し引いた金額を発表会1ヶ月前程にご納入頂きます。(注)発表会の振り付けを受けた方は、出演されなくても経費が発生する場合があります。

八幡山バレエ研究所について

1989年3月に専任教師谷葉子と、故川島誠之介により開設。以来長年に渡り、研究生のバレエ技芸の向上に努めている実績のある教室です。現在は、当教室で研磨した梶原未由(代表教師)、澤田愛沙(教師)の三名で研究生の指導、育成にあたっております。また、国内外で活躍する、窪田百花、井上彩香を輩出し、特別講師としています。

東京バレエ劇場 目的と特質

当研究所の特質は、東京バレエ劇場の永年の実績と経歴に基づき正しいバレエ技芸教授の研究所であり、その組織は東京バレエ劇場並びに本校と直属する固い組織で結ばれた責任と充実する内容を持っています。また各研究生もその将来に大きな希望を持ち、安心してバレエ技芸の研磨に励むことができます。

東京バレエ劇場バレエ団について

故榎本(川島)誠之介により、当時の東京バレエ劇場附属バレエ学校生徒を主体に昭和40年(1965)に創設されました。特に海外の一流振付家・舞踊手をゲストに招いての公演で高い評価を得ており、振付家としてはニューヨーク・シティ・バレエ団のソリストとして活躍の後、日本や韓国で芸術監督として活躍したロイ・トバイアス、英国フェスティバル・バレエ団芸術監督として手腕をふるったジャック・カーター、オーストラリア・バレエ団、英国フェスティバル・バレエ団その他で活躍したジェラード・シヴィリトゥなどが招かれ、客演ソリストとしては英国ロイヤル・バレエ団その他で活躍したキャロル・グラント、英国フェスティバル・バレエ団プリンシパルのルチア・トゥーリア、同団プリンシパルを経て現在ニュージールランド・ロイヤル・バレエ学校校長のマット・スコグ、英国バレエ界の名キャラクター、テリー・ヘイワース、バルナ国際バレエ・コンクール金賞受賞のアレクサンドル・ゴルヴァーツェヴィチ、バルナ、モスクワ両コンクール金賞のエレーナ・クニャジコワなどがいます。

東京バレエ劇場附属バレエ学校・各バレエ教室について

チャイコフスキー記念東京バレエ学校の閉校に伴い誕生した第二期東京バレエ学校を前身とし、昭和40年に東京バレエ劇場附属バレエ学校と改称、今日に至っています。その設立当初より、上記ロイ・トバイアス、ジャック・カーター、英国ロイヤル・バレエ団ソリストのミロ・ソラン、近年ではロシア国立ノヴォシビルスク・バレエ団芸術監督セイゲイ・クルプコ、元アルメニア国立バレエ団プリマ、ジャンナ・ムラジャン、ロシア国立ノヴォシビルスクバレエ団卒団とともにバレリーナのディプロマ取得した「鈴木 未央」等、一流海外教師を本校教師として招聘するなど、我が国における本格的バレエ教育の実践校として草分け的存在です。また本校の出身者には、日本人初の快挙としてマリインスキー・バレエ団に入団を果たした「石井 久美子」や、モスクワシティーバレエ団で活躍した「橋元 結花」、現在オランダ等ヨーロッパで活動している「窪田 百花」などがおり、多くのダンサーが国内外で活躍中です。

NPO法人国際青少年舞台芸術振興会の活動について

東京バレエ劇場並びにその外郭団体であるNPO法人国際青少年舞台芸術振興会(平成13年法人認可)では、積極的に海外の一流バレエ団の招聘公演を行っております。近年では1997年・1998年にロシア国立ノヴォシビルスク・バレエ団、2000年にはロシア・クラスノダール・バレエ団(芸術監督ユーリ・グリゴローヴィチ)、2003年および2004年にはウクライナ共和国ハリコフ子供バレエ劇場バレエ団等を我が国に紹介しております。

本校について

東京バレエ劇場本校(東京都新宿区)ではさらにバレエを極めたい方やバレエ教師志望の方のために経験3年以上の対象者の方にピアノの生演奏のクラスやアダジオクラスを多彩な教師陣で開講しています。支部の教師の了解と推薦のもと体験、受講が可能です。

東京バレエ劇場後援会

東京バレエ劇場後援会とは、附属バレエ研究所後援会を組織的に統合したものを東京バレエ劇場後援会と称し、各後援会は生徒ならびに研究生の父兄または親族をもって後援会を結成、互選により会長・副会長を選出し専任教師を援助し、各研究生の技芸向上のために実施する発表会等を援助する事にあります。後援会会費は各研究所発表会経費の準備金の一部金として収集し、組織による運営の合理化のもと優秀共通上演作品の制作費その他に充当するものとします。

組織で結ばれた本格クラシックバレエ

バレエは世界共通語といえる音楽と踊りによって表現され、言葉の障害を越えてすべての人に理解される最も普遍的な総合舞台芸術です。東京バレエ劇場では、研究生の美容と健康・人間性の追求を主体に正しいバレエ技芸を訓練指導します。

舞台装置と衣裳も取り揃え、発表会も充実!!

